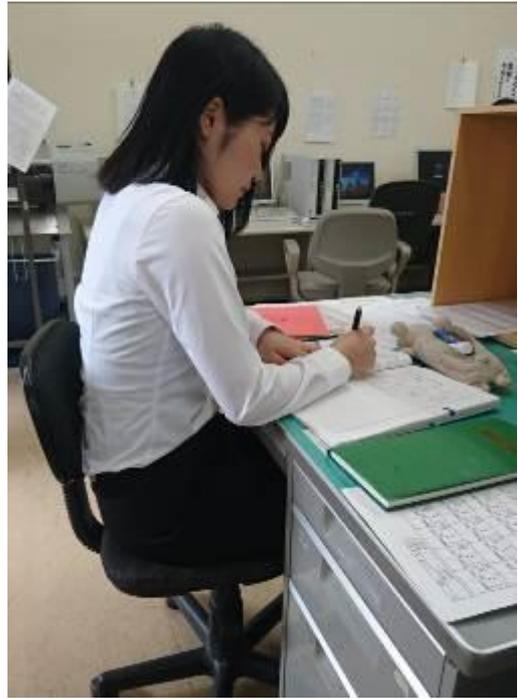


四国学院大学香川西高等学校陸上競技部Topics

教育実習生

5月29日（月）より、2013年度卒業の石原有依さんが商業の教育実習生として本校に帰ってきました。彼女は2011年度県総体7種競技を1年生ながら優勝しましたが、その年の夏、先天性のものが発覚し、ドクターストップ。何とかみんなと走りたいと強い気持ちでリハビリ中心の日々を送りながら、他の選手のサポートもしてくれていました。結果、3年生最後の県総体では、4×100mRのアンカーとして走ることが出来ました。その光景は今でもはっきりと覚えています。彼女の懸命の努力の証であり、強い気持ちを持ち続けた証拠だと思います。現在、桃山学院大学経営学部経営学科で、「くりていかるシンキング」を学んでいます。また、大学在学中には、秘書検定2級など数多くの資格も取得しています。

こうして卒業生が帰ってきてくれることは非常に嬉しいことです。実習中、当時とは違った角度から生徒を見て、いろいろなことを伝えてもらいたいと思います。



たくさんの先生方の授業観察をさせていただき、自分に足りないものや課題点を見つけ、今後に生かしたいと考えています。また、担当クラスの生徒たちは商業の授業が苦手な子たちが多いようなので、しっかり教材研究を行い不安を感じさせない授業づくりと並行して、生徒達へ積極的に接し、クラスの雰囲気作りにも力を入れていきたいと思っています。

